

## 製品名: c-Maf ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe84396

研究使用のみ

### 概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.39mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

### 応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:2000
分子量	Calculated MW: 38 kDa ; Observed MW: 44 kDa

### 抗原情報

遺伝子名	c-Maf
別名	cMaf; maf; MAF2; Proto oncogene c Maf;;c Maf
遺伝子 ID	
SwissProt ID	O75444
免疫原	ヒト c Maf 由来の合成ペプチド

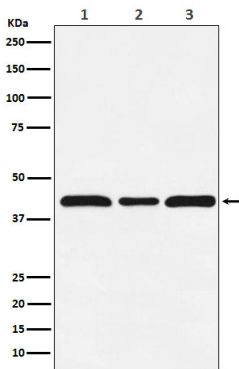
### 背景

転写活性化因子または転写抑制因子として作用する。胚性水晶体線維細胞の発達に関与する。転写共活性化因子 CREBBP および / ま

たは EP300 をクリスタリンプロモーターにリクルートし、水晶体線維細胞の分化過程においてクリスタリン遺伝子の発現を誘導する。

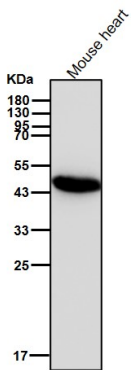
## 研究分野

## 画像データ

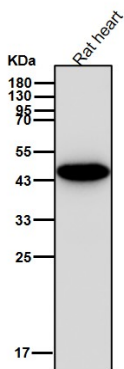


(1) HUVEC 細胞溶解物、(2) NIH/3T3 細胞溶解物、(3) PC12 細胞溶解物における c-Maf 発現のウエスタンブロット解析。

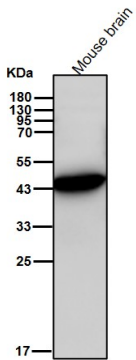
すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。



すべてのレーンでは、抗体を 1:2K 希釈で室温で 1 時間使用します。

